

◇とにかく熱心で、他の部署からもすっかり頼りにされています。

調達部部长 高島 清磨 氏



当社の調達部は購買だけではなく出荷指示や倉庫、工作物の管理まで行っています。

当社の製品は受注生産がほとんどで一つひとつ違うので、ゼロから積み上げて外注しなければなりません。外注先と折衝しながらの仕事であり、普通の技術屋より勉強になります。好川さんの場合、図面を見ながら折衝できるし、現場をよく理解できているので、状況をきちっと把握して対応することができています。彼は入社後設計を半年経験して調達部に来ていますが、調達の仕事が面白く向いていると言っています。

仕事ぶりはとにかく熱心で積極的です。他の部署からもすっかり頼りにされています。調達部で経験を積み、広範囲にチャレンジして早くオールマイティになってくれることを期待しています。

◇4人の応募に4人とも採用。能開大生の態度の清々しさに感動しました。

取締役副社長 橋本 悟 氏



能開大生の採用は平成16年が最初です。4人応募してきました。その態度が清々しく対応が非常にまじめで大変感動しました。社長も同じ意見で絶対採ろうということになり4人とも採用しました。それ以来毎年のように採用しており現在は7名になっています。能開大生の態度の良さの伝統はどの学生にも脈々と受け継がれているようです。

現場を厭わないことも能開大生の優れている点です。当社の場合、社員教育は現場を知り、自社製品を知ることを基本にしています。数年単位でジョブローテーションをやっており、技術者も現場へ行って営業でお客さんと会って話をし、ノウハウを仕入れる。そこで培ったものを持ち帰って製品にして出すことを本来の姿としています。能開大の学生は現場を良く熟知して行ってくれるから嬉しい。現場と設計の間で違和感がない。当社が一番必要とする人材です。能開大には、これからもこのような学生を輩出し続けて欲しいと思っています。

#### ■鎌長製衡株式会社概要

創業 1880年(明治13年)

資本金 3億円

住所 香川県高松市牟礼町牟礼2246

従業員 140名 内本社・工場80名

主な事業内容

産業用の計量機器、計量システム製品の製造販売から環境機器及びプラント施設の製作・メンテナンス

コア商品の「トラックスケール」や、空気を含んだ粉体を脱気し高速充填する「自動計量充填装置」、微量の原料を高い精度で迅速に計量する「微量配合計量システム」等は業界のトップクラスのシェアを誇り、官公庁をはじめ、食品・化学・建設等幅広い業界の生産現場で使われている。

URL : <http://www.kamacho.co.jp/>